



2025年2月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年10月9日

上場会社名 株式会社 サンデー 上場取引所 東
コード番号 7450 URL <https://www.sunday.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大南 淳二
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 和嶋 洋 TEL (0178) 47-8511
半期報告書提出予定日 2024年10月10日 配当支払開始予定日 -
決算補足説明資料作成の有無: 無
決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期第2四半期（中間期）の業績（2024年3月1日～2024年8月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期中間期	24,649	△1.2	139	△75.1	155	△74.4	71	△80.1
2024年2月期中間期	24,956	△1.4	561	△23.2	608	△19.0	357	△27.2

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期中間期	6.60	6.58
2024年2月期中間期	33.19	33.05

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2025年2月期中間期	35,899		11,386		31.6	
2024年2月期	35,193		11,526		32.6	

(参考) 自己資本 2025年2月期中間期 11,335百万円 2024年2月期 11,471百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	-	0.00	-	20.00	20.00
2025年2月期	-	0.00	-	-	-
2025年2月期（予想）	-	-	-	15.00	15.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無
2. 2024年2月期期末配当金の内訳 普通配当 15円00銭 記念配当 5円00銭

3. 2025年2月期の業績予想（2024年3月1日～2025年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,500	2.4	400	5.4	470	2.9	220	-	20.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年2月期中間期	10,770,100株	2024年2月期	10,770,100株
② 期末自己株式数	2025年2月期中間期	465株	2024年2月期	3,342株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年2月期中間期	10,769,231株	2024年2月期中間期	10,756,760株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件等については添付資料3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	5
中間会計期間	5
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(中間貸借対照表に関する注記)	7
(中間損益計算書に関する注記)	7
(中間キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間(2024年3月1日~2024年8月31日)におけるわが国経済は、不安定な国際情勢によるエネルギー価格の高騰や原材料価格の高止まり、物流価格の高騰等依然として先行き不透明な状況が継続しております。

ホームセンター業界におきましては、業態の垣根を越えた競争が激化している中、光熱費や生活必需品等の値上げにより、消費者の節約志向は高まっており、当社においても厳しい経営状況が続いております。

このような状況のもと、当社では「Save Money Good Life(節約による豊かな暮らし)」をスローガンに掲げ、地域に暮らすお客さまの豊かな暮らしのため、より良い商品とサービスの提供に努めてまいりました。

営業概況といたしましては、猛暑に対応する形で早期に仕掛けたエアコン、近年増加している地震や台風等への備えとして提案を強化した防災関連用品、当社が注力しているペット専門店Zoomore(ズーモア)を始めとしたペット関連用品が好調に推移し、前年から伸長いたしました。また既存店活性化や専門従業員の配置を通じて取り組みを強化しているリフォームについても好調に推移いたしました。一方、物価上昇による消費マインドの低下によって、客数が減少傾向となる中で、春先に気温の低い日が続いた影響により、DIYやガーデニング関連用品が低調に推移いたしました。また、7月から8月にかけて東北各地に被害を及ぼした豪雨や台風等の影響により、アウトドアや屋外作業用品が低調に推移いたしました。

サービス面におきましては、当社で購入した商品を宅配するだけでなく、DIYアドバイザーの資格をもつ従業員が補修・修繕・取付まで実施するSUN急便が、少子高齢化・過疎化により買い物に不便を感じるお客さまを中心に、継続してご好評をいただいております。

サステナビリティ経営の取り組みについては、当該期間において、女性が活躍する職場づくりに取り組む企業を認定する「えるぼし」の3段階目を取得いたしました。また、環境に配慮した店づくりの一環として、Zoomore八戸店において太陽光パネルによる発電を開始いたしました。その他、国の天然記念物である「蕪島(青森県八戸市)」周辺の清掃活動や地元高校の生徒と協同で取り組んでいる植花活動、イオングループ協同の「イオンハートフルボランティア」への参画など、地域の環境美化に向けた取り組みも進めております。

これらの結果、当中間会計期間における当社の売上高は246億49百万円(前年同期比3億7百万円の減)、営業利益は1億39百万円(前年同期比4億21百万円の減)、経常利益は1億55百万円(前年同期比4億53百万円の減)、中間純利益は71百万円(前年同期比2億85百万円の減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間会計期間末の総資産は、前事業年度末に対して7億5百万円増加し358億99百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加3億32百万円、売掛金の増加4億46百万円によるものであります。

負債については、前事業年度末に対して8億45百万円増加し245億12百万円となりました。これは主に当中間会計年度末日が金融機関の休日となった影響による支払手形及び買掛金の増加20億51百万円、短期借入金の減少24億60百万円、1年以内返済予定の長期借入金の増加1億35百万円、未払法人税等の増加88百万円、流動負債その他(未払金、未払費用等)の増加4億74百万円、長期借入金の増加5億39百万円等によるものであります。

純資産については、前事業年度末に対して1億40百万円減少し113億86百万円となりました。これは主に中間純利益71百万円の計上と配当金の支払い2億15百万円等によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当中間会計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、前事業年度末残高に比較し3億32百万円増加し、7億60百万円となりました。

当中間会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は28億7百万円(前年同期比36.7%増)となりました。これは主に税引前中間純利益1億53百万円、減価償却費5億18百万円、売上債権の増加4億46百万円、棚卸資産の増加49百万円、仕入債務の増加20億51百万円、未払消費税等の増加49百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は4億42百万円(前年同期比42.7%減)となりました。これは主に既存店の活性化、空調及び店舗安全対策設備等に伴う有形固定資産の取得による支出5億31百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は20億32百万円(前年同期比68.2%増)となりました。これは主に短期借入金の純減額24億60百万円、長期借入れによる収入19億円、長期借入金の返済による支出12億26百万円、配当金の支払いによる支出2億15百万円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期通期の業績予想につきましては、2024年4月10日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年2月29日)	当中間会計期間 (2024年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	532,835	865,731
売掛金	578,250	1,024,727
商品及び製品	11,490,023	11,499,620
原材料及び貯蔵品	206,882	247,273
その他	556,501	430,727
流動資産合計	13,364,493	14,068,079
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	7,071,242	7,112,708
土地	8,436,881	8,436,881
その他(純額)	1,972,780	1,997,804
有形固定資産合計	17,480,904	17,547,393
無形固定資産		
その他	99,917	94,148
無形固定資産合計	99,917	94,148
投資その他の資産		
その他	4,256,044	4,197,038
貸倒引当金	△7,444	△7,444
投資その他の資産合計	4,248,599	4,189,594
固定資産合計	21,829,422	21,831,136
資産合計	35,193,915	35,899,216
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,440,553	9,492,483
短期借入金	6,460,000	4,000,000
1年内返済予定の長期借入金	2,262,000	2,397,000
未払法人税等	86,686	175,117
賞与引当金	247,178	325,329
店舗閉鎖損失引当金	500	1,000
その他	1,651,009	2,125,344
流動負債合計	18,147,927	18,516,273
固定負債		
長期借入金	3,629,500	4,168,500
退職給付引当金	173,397	167,923
資産除去債務	919,571	925,279
その他	796,608	734,548
固定負債合計	5,519,076	5,996,251
負債合計	23,667,004	24,512,525
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,241,894	3,241,894
資本剰余金	3,256,274	3,256,274
利益剰余金	4,953,583	4,809,364
自己株式	△5,267	△728
株主資本合計	11,446,485	11,306,805
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	24,544	28,564
評価・換算差額等合計	24,544	28,564
新株予約権	55,881	51,321
純資産合計	11,526,911	11,386,691
負債純資産合計	35,193,915	35,899,216

(2) 中間損益計算書
(中間会計期間)

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
売上高	24,956,339	24,649,009
売上原価	16,913,689	16,812,785
売上総利益	8,042,650	7,836,224
販売費及び一般管理費	7,481,269	7,696,486
営業利益	561,380	139,738
営業外収益		
受取利息	2,515	2,492
受取配当金	1,990	2,484
受取手数料	2,290	2,195
受取賃貸料	55,772	53,095
受取保険金	5,493	1,530
その他	26,507	6,595
営業外収益合計	94,570	68,394
営業外費用		
支払利息	21,555	27,839
賃貸費用	18,642	21,717
その他	6,843	2,679
営業外費用合計	47,041	52,236
経常利益	608,909	155,896
特別利益		
固定資産売却益	—	1,393
特別利益合計	—	1,393
特別損失		
減損損失	46,792	—
店舗閉鎖損失	—	2,895
店舗閉鎖損失引当金繰入額	3,000	1,000
特別損失合計	49,792	3,895
税引前中間純利益	559,117	153,394
法人税、住民税及び事業税	234,025	109,176
法人税等調整額	△31,948	△26,906
法人税等合計	202,076	82,270
中間純利益	357,041	71,124

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	559,117	153,394
減価償却費	548,873	518,808
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△20	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	59,493	78,150
役員業績報酬引当金の増減額(△は減少)	2,171	18,052
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	△1,064	△1,094
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△27	△5,474
受取利息及び受取配当金	△4,506	△4,977
支払利息	21,555	27,839
固定資産売却損益(△は益)	—	△1,393
減損損失	46,792	—
店舗閉鎖損失	—	△2,895
売上債権の増減額(△は増加)	△212,868	△446,476
棚卸資産の増減額(△は増加)	△337,304	△49,987
仕入債務の増減額(△は減少)	1,074,613	2,051,929
未払消費税等の増減額(△は減少)	191,870	49,361
その他の資産の増減額(△は増加)	33,525	240,565
その他の負債の増減額(△は減少)	298,062	104,132
小計	2,280,284	2,729,933
利息及び配当金の受取額	2,127	2,643
利息の支払額	△20,646	△25,835
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△208,285	101,194
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,053,480	2,807,936
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△80,000	△85,000
定期預金の払戻による収入	80,000	85,000
有形固定資産の取得による支出	△638,425	△531,542
無形固定資産の取得による支出	△7,260	△10,950
貸付けによる支出	△173,000	—
貸付金の回収による収入	66,077	15,625
差入保証金の差入による支出	△21,508	△22,271
差入保証金の回収による収入	9,711	107,749
その他	△7,394	△1,119
投資活動によるキャッシュ・フロー	△771,798	△442,507
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,500,000	△2,460,000
長期借入れによる収入	1,600,000	1,900,000
長期借入金の返済による支出	△1,100,000	△1,226,000
自己株式の取得による支出	—	△31
配当金の支払額	△161,070	△215,023
その他	△47,587	△31,477
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,208,657	△2,032,533
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	73,024	332,895
現金及び現金同等物の期首残高	527,610	427,835
現金及び現金同等物の中間期末残高	600,634	760,731

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(中間貸借対照表に関する注記)

中間会計期間末日満期手形

中間会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、当中間会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の中間会計期間末日満期手形が中間会計期間末日残高に含まれております。

	前事業年度 (2024年2月29日)	当中間会計期間 (2024年8月31日)
支払手形	一千円	1,537,145千円

(中間損益計算書に関する注記)

販売費及び一般管理費のうち主要な科目及び金額は次のとおりであります。

	前中間会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
給料手当	2,586,589千円	2,738,560千円
賞与引当金繰入額	283,507	322,697
役員業績報酬引当金繰入額	19,387	18,052
退職給付費用	36,817	32,424
賃借料	1,288,811	1,279,889

(中間キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

現金及び現金同等物の中間期末残高と中間貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前中間会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
現金及び預金勘定	705,634千円	865,731千円
預金期間が3ヶ月を超える定期預金	△105,000	△105,000
現金及び現金同等物	600,634	760,731

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間会計期間(自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)

当社は、ホームセンター事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当中間会計期間(自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)

当社は、ホームセンター事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。